

令和8年度第2回講演会

～5月31日開催第1回「市長講座」に続く第2弾～

人生は片道切符

講演者 菅野典雄氏

元飯館村長

参加費 場所 日時

無料 御山越集会所 九月二十七日(日)午前十時三十分から正午

《菅野典雄氏プロフィール》

昭和21年 福島県飯館村生まれ。
帯広畜産大学卒業。酪農を営みながら、
平成元年より村の嘱託公民館長。
平成8年より飯館村長を6期務め、
令和2年10月引退。
その後今日に至るまで全国各地で講演
会を開催、好評を博す。
著書に「こころのぽけっと」



第2回講演会に向けて

会長 平井洋子

5月に実施した福島市長馬場雄基氏による公演に引き続き、今回は元飯館村長として6期 24年の長きに亘ってその職責を果たしてこられた菅野典雄氏にお話をうかがえる運びとなりました。

あの東北大震災による福島第一原子力発電所爆発という未曾有の大事故ののち、降り注ぐ放射能の大被害により「死の町」とさえ呼ばれ、世界中に及ばず日本各地からさえ、長い間目には見えない偏見に晒され続けた福島県。その周辺5町村の先頭に立つ獅子奮迅ぶりは、私たちの目に今もありありとしています。そして、令和2年村長の職を引退後、菅野氏は全国各地でいわゆる「風評被害」と戦うべく膨大な数の講演をこなしておられます。

震災からはや15年が過ぎ、いまこの福島は奇跡ともいふべき復活を遂げようとしています。関係者の多大な尽力により、世界の国々が生鮮食品の輸入を再開し、文化的交流に活発になり始めています。そうした中で、私たちはどんなふうに生活してゆくことが望ましいのでしょうか。

今回の菅野氏の講演会のテーマは「人生は片道切符」。復興、復活ばかりが良しと思われがちな今日、一つ立ち止まってゆっくり「いま」を考えてみませんか。

“カレーライス”がふるまわれます

主催 認可地縁団体 御山越町内会